

ジュネーブモーターショー・ミラノサローネ 質感デザイン最前線



マスコットキャラクター テリン

定員

30名

日時 平成30年5月29日(火) 13:00~17:00

場所 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(本部)
東京都江東区青海2-4-10

●ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前

●りんかい線「東京テレポート」駅下車 徒歩15分 [朝夕無料送迎バスあり3分]
都営バス海01 テレコムセンター駅前下車

受講料 2,000円

高付加価値製品の開発を行うためには、国内のデザインの動向だけでなく、海外の動向も捉えることが必要です。

本セミナーでは、講師が「ジュネーブモーターショー2018」「ミラノサローネ2018」にプレスとして参加した際の、通常では見られない素材や質感の最先端情報を紹介します。プレス取材ならではの高解像度ディテール画像を中心に最新の質感動向を解説し、製品開発や企画のヒントとなる素材や加工、デザインに関する情報を提供します。

過去からの変化を分析し、主に、木質、金属、皮革、繊維素材、樹脂+質感、色彩、フィルム加飾、光り方やインターフェースを中心に動向を紹介します。現状を把握した後、多分野(CES2018※等)より今後のものづくりにおける素材や表層デザインの動向を予測・分析します。

※CES2018: International Consumer Electronics Show 2018



時間	科目	講師
13:00~14:10	ジュネーブモーターショー2018 レポート	山本 義政 PIXELA(ピクセル ドット エー)代表
14:20~15:20	ミラノサローネ2018 レポート	【略歴】 DICカラーデザイン(株)にてGMSI(シムジー)コンサル業務、(株)ケイズデザインラボにてテクスチャーコンサルティング事業立上げを経て、現在PIXELA(ピクセル ドット エー)を立上げ、活動中。
15:20~16:00	多分野から読み解く未来の質感動向予測	
16:10~17:00	都産技研 デザイン・加工機器のご紹介	地独)東京都立産業技術研究センター デザイン技術グループ 研究員 橋本 みゆき